

愛知県若手研究者奨励事業

第4回 わかしゃち奨励賞

～つかめチャンスを！ ひらけ未来を！～

平成21年度募集テーマ「暮らし」

募集要項



<http://www.pref.aichi.jp/shin-san/kagaku/nurture/pd/>

1 目的

愛知県は、製造品等出荷額で昭和 52 年から連続で全国 1 位を続けるなど、モノづくりを経済の基盤としてきました。しかしながら、近年、少子化や理系離れの傾向から研究者や技術者の人手不足が顕著になり、本県の経済基盤を揺るがしかねない状況となっています。

そこで、愛知県と(財)科学技術交流財団、(財)日比科学技術振興財団では、全国の優秀な博士研究者等若手研究者に日頃の研究成果を発表する場を提供し、将来につながる研究テーマを発掘するとともに、県内企業との共同研究や事業化などを目指した取組を行います。

あなたのアイデア(研究テーマ)をモノづくりの世界的集積地「あいち」で育ててみませんか？
なお、本事業は、(財)科学技術交流財団の研究交流事業と連携して実施します。

2 提案募集の内容

第 2 期愛知県科学技術基本計画に定める重点 4 分野(環境、人、暮らし、挑戦)のうち、平成 21 年度は「暮らし()」の分野に寄与する可能性のある先進的研究で、将来、産業や社会への応用・貢献の見込める自らの研究に基づいた研究テーマ(アイデア)の提案募集をします。

()誰もが、安心でゆとりある暮らしを実現できるユニバーサル社会の実現

(主に IT や ITS 技術を活用し、ユニバーサル社会を実現する研究テーマ)

(例)・より安全で、より環境に優しい IT S に寄与する技術

- ・製造業などの生産性を向上させるセンシング技術やデータ解析
- ・IT 農業を加速化する研究
- ・ユビキタス社会の実現に向けた組込技術や通信技術
- ・高齢化社会に向けたパートナーロボットの実現
- ・暮らしの快適をサポートする介助ロボットの実現

第 2 期愛知県科学技術基本計画の暮らしの分野に記載されたテーマであっても、今年度テーマからは除かれるものがあります。詳しくは、WEB ページをご覧ください。

<http://www.pref.aichi.jp/shin-san/kagaku/nurture/pd/>

(平成 20 年度は「暮らし」の分野において、「誰もが安全に暮らせる衣食住への支援・地域防災の実現」と題し住空間の改善などの研究テーマを募集しました。)

3 募集の趣旨

自らの研究に基づいて、その成果を活用することで、**将来的に「産業や社会へ大きな貢献」が見込める夢のある研究テーマやアイデア**(すぐに実現・事業化しなくても、企業等との共同研究等により成果の活用が期待できるものや、新たな研究開発のテーマとなりうるものを含む)を募集します。

4 応募の要件

- (1) 日本国内に在住する平成 21 年 4 月 1 日現在 35 歳未満の、大学院生(博士後期課程相当)若しくは修了者で、大学または企業、団体等の正規常勤職員として雇用されていないもの(いわゆるポスドク等)。
個人応募を原則とし、研究テーマ等のアイデアがグループでの提案の場合はグループでの応募も可。グループの場合はグループリーダーを定めることとし、リーダー及びメンバーの半数が応募の要件を満たすこと。
- (2) 愛知県内の企業等から共同研究の提案があった場合には実施が可能であること。(共同研究を保証・強制するものではないが、既に共同研究を実施しているものや、他地域での研究実施を前提としたものは応募できない。)
- (3) 原則として日本語で記述したものであること。また、優秀提案の候補者により行われる発表会も原則、日本語で行うこととする。
- (4) 公序良俗に反しない内容であること。
- (5) 自らの研究に基づく提案であれば、基となる研究の論文発表等の有無は問わない。ただし、今回

提案のアイデア自体は、初出のものであること。また同時期に他の公募に同一内容の提案を行っていないこと。

- (6) 知的財産権に関わる内容については、問題が生じないよう応募の段階で関係者の同意を得るなどの措置を講じておくこと。また、学生の方は、単位取得のための研究等については、指導教員の了解を得ること。

5 応募の方法

(1) 参加登録

提案にあたっては、事前に参加登録書（WEB ページからダウンロード）により 10 月 9 日(金)までに郵送・FAX または e-mail にて登録を行って下さい。受付後、提案に必要な書類一式及び昨年度の優秀提案集等をお送りします。（提案様式はダウンロードもできます。）

掲載 WEB ページ <http://www.pref.aichi.jp/shin-san/kagaku/nurture/pd/>

(2) 提出する書類

応募申込書（様式 1）

提案要旨（様式 2）

- ・ A4 サイズ、横書き、フォント 12 ポイントとすること。
- ・ 1 枚とすること（図・表等を含む）。

提案本文（様式 3）

- ・ A4 サイズ、横書き、フォント 12 ポイントとすること。
- ・ 概ね 5 枚以内とすること（図・表等を含む）。
- ・ 各ページの下側にページ番号を記載すること。

既発表論文・参考文献等（様式 4）

- ・ 既発表論文を基とした提案の場合は、その論文の発表方法（発表先・発表年月日、媒体等）を記載すること。
- ・ 参考文献一覧（著者名、文献の題名、引用ページ、出版社、刊行年）を記載すること。
- ・ WEB ページを参考文献として掲載する場合には、URL（ で囲む）及び、参照した日付を記載すること。

様式については、送付する様式集または、ダウンロードしたものを使用すること。

様式 2~4 については、必ずデジタルデータで作成のこと。

(3) 応募方法

次のいずれかの方法で応募してください。

郵送による場合：様式 1 に手書き部分を含む場合は必ず郵送で提出のこと。上記(2)の提出書類を Microsoft Word または PDF ファイルにより作成し、紙媒体(1部)とともに電子媒体(CD等)により、応募期限までに郵送(当日消印有効)。

電子メールによる場合：受信制限により、1MB を超える場合は分割送信または郵送によること。上記(2)の提出書類を Microsoft Word または PDF ファイルにより作成し電子メールに添付して応募期限までに送信。

(4) 募集締切

平成 21 年 11 月 25 日(水): 当日消印有効

ただし、参加登録は 10 月 9 日(金)までに行うこと。

(5) 参加登録・応募先

〒460-8501 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

愛知県産業労働部 新産業課 科学技術推進室 「わかしゃち奨励賞係」

電話 052-954-6349 FAX 052-954-6977

メールアドレス kagaku@pref.aichi.lg.jp

6 審査・表彰

応募いただいた提案は、さまざまな分野の専門家からなる審査委員会において、社会貢献性・有効性、新規性、事業展開の可能性や新規テーマへの展開可能性などを基準に書類審査選考し、候補作によるヒアリング審査等を経て優秀作品を決定します。なお、最終審査(発表会)・表彰は、平成22年2月に名古屋市内で県内主要企業や科学技術コーディネーター、一般聴衆等を集めて行います。

また、優秀論文及びその候補となった論文については、県により提案集を作成し、県内企業及び科学技術推進団体や研究機関等に送付します。

- 書類審査.....審査委員の書類審査により、10件程度に絞り込みます。なお、応募多数の場合は、提案要旨(ドラフト)により審査を行う場合があります。
なお、1次審査通過者には、12月中旬にヒアリング審査のお知らせをします。
- ヒアリング審査...10分間のプレゼンテーションと審査委員の質疑(約10分)により5件に絞り込みます。(1月初旬予定)
- 最終審査.....企業関係者や産学官連携担当者を含む一般聴衆の前で約20分間のプレゼンを実施し、審査委員会の基礎点に発表会聴衆の投票を加え、5件の中から最優秀提案1件を決定します。(2月中旬予定)
- 表彰.....最終審査当日に表彰式を実施します。
最優秀提案賞(1点) 賞状・研究奨励金 40万円
優秀提案賞(4点) 賞状・研究奨励金 15万円
その他、協賛団体等から副賞・特別賞が贈られる場合があります。

7 応募に当たっての注意事項

- (1) 応募作品は返却いたしません。
- (2) 提案の著作権は、応募者に帰属しますが、愛知県や(財)科学技術交流財団が発行する作品集、刊行物、ホームページ等に全文または概要を掲載する権利を愛知県及び(財)科学技術交流財団が保有します。
- (3) 知的財産の法的保護等については、提案者により対応して下さい。
- (4) 発表会での発表が優秀提案賞の受賞要件の一つになります。そのため、発表会に出席できない場合は優秀提案賞の受賞はできません。
- (5) 本事業において優秀提案となった場合においても、共同研究事業の実施を保証するものでも、強制するものでもありません。
- (6) 応募資格等に違反する事項やその他不正があった場合は、審査対象外にする場合や、受賞を取り消す場合があります。
- (7) 本事業への提案に関する経費(資料作成・資料提出等)は応募者負担となります。
- (8) この事業で賞金を受け取ることにより、受賞者によっては所得税がかかります。
- (9) 優秀賞受賞者には、提案アイデアの進展状況や事後の研究活動の状況、賞金(研究奨励金)の用途等、後日実施する予定の、本事業の成果に関するアンケートに回答して頂きます。

8 問い合わせ先

〒460-8501

愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

愛知県産業労働部 新産業課 科学技術推進室 若手研究者奨励事業担当

電話 052-954-6349 FAX 052-954-6977

メールアドレス kagaku@pref.aichi.lg.jp